

若い皆さんには 海外での生活経験を チャレンジすることをお勧め

山崎 博之 高36 羽咋・福水

高校を卒業してから、36年が過ぎました。大学を卒業し就職した後も東京で生活しています。

8年前に米国ニューヨークへ単身赴任しました。それは、大きなチャレンジでした。上司も部下も外国人で日中は仕事、夜は東京との会議、それからまた仕事に戻り……。体力的にも精神的にもとても厳しい日々でした。英語でも苦労しましたが、高校時代に勉強して得た知識が役に立ちました。

先生方に感謝です！海外での経験は非常に有意義でした。毎日がサプライズの連続です。若い皆さんには、チャレンジすることをお勧めします。

赴任中、自宅で一息つきながら羽咋にいた頃を思い出していたことが何度もありました。きっと、ホームシックになっていたのだと思います。

帰国後の昨年、関東同窓会に出席する機会を頂きました。あの時、アパートの部屋で思い出していたのと同じ高校時代の思い出が蘇ってきて、私にとってはとても感慨深く、楽しいひと時でした。これからも色々な機会を大切に社会との繋がりを持っていきたいと思っています。



ふるさとの訛り なつかし同窓会

(旧姓：伊賀)

平野 美枝子 高32 鳥屋・良川

ふるさとの訛りなつかし 停車場の人ごみの中に それを聴きにゆく

石川啄木の歌ではありませんが、ふと石川訛りの言葉を聞くとなつかしくなることはありませんか？

今回、羽咋高校同窓会に参加し、初めは緊張していましたが、友と語らううちに石川訛りが混じりはじめ、あっという間に懐かしい高校時代に戻った感じでした。十年一昔。楽しいひと時を過ごすことができました。

私は、短大を卒業し、埼玉県の小学校保健室に養護教諭として就職しました。日々「子ども達が、元気に笑顔で過ごせるように」と思いながら、仕事をしています。

子育ても一段落し、夫婦で旅行を楽しむ余裕も出てきました。今年は、都内の桜の名所巡りをしました。この仕事をしていると、気が付くと桜の見ごろは終わっていることが多いのですが、ゆっくり桜を楽しむことができ満足な一日でした。

私事ですが、平昌パラリンピックに教え子が出場しました。メダルには手が届きませんでした。彼女の活躍に元気をもらいました。そんな事から、東京オリンピックでは、ボランティアとして、何らかの形で大会に関われればと考えています。健康第一で、頑張ればと思っています。

関東にお住まいの

羽咋中学校・羽咋高等女学校・県立
羽咋高等学校を卒業された方をご
存知の方は、是非 関東同窓会へ
ご紹介ください。

編集部



懇親会の
司会
山川富雄 (高25)
森村睦子 (高26)



総会の
司会
浮田 學 (高19)



御来賓、高2・3・5回生

宝達志水関東ふるさと会
会長 石田昭雄

北國新聞社東京支社
支社長 後藤尚彦

石川県東京事務所
次長 中谷安孝



西井まち子 (介添え)

西井信夫 (高2)

島田貴一郎 (高2)

加藤弘三 (高3)

鳥毛茂則 (高5)

高6・7・15回生

前多敏秋 (高6)

藤岡玲子 (高7) 奈良郁子 (高6) 奈良さん介添えの方



吉岡亨 (高6)

南谷弘美 (高6)

山上敏子 (高15)

治郎堂 實 (高7)

浜岡孝雄 (高7)

沖田誠子 (高7)

丸山邦子 (高7)

沙丘に朝の日ぞのぼる～



平成30年度
羽咋高校 関東同窓会
総会 懇親会 報告

平成30年11月10日(土)
東海大学校友会館(霞が関ビル35階)